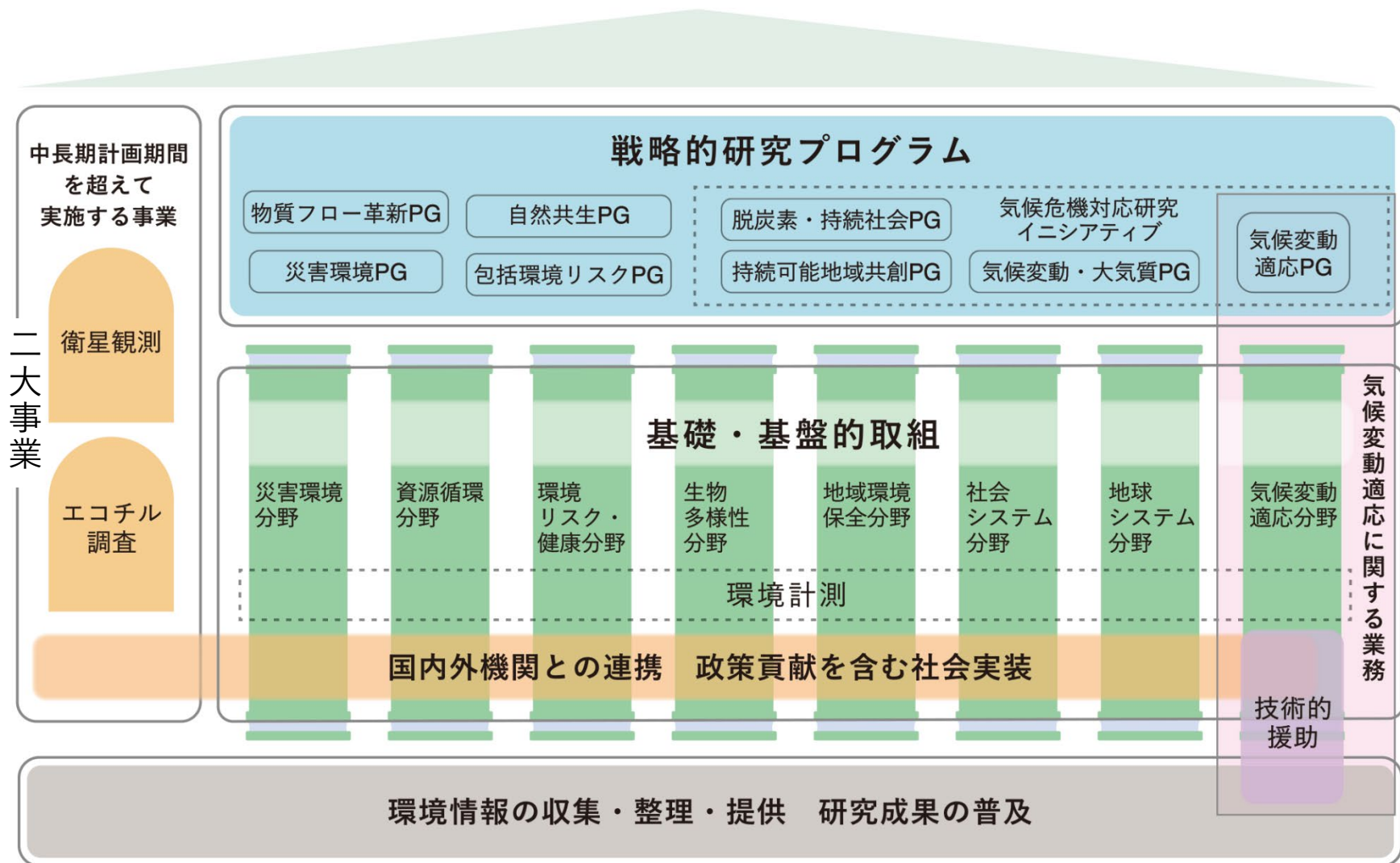


第5期中長期計画の概要 (令和3年度～令和7年度)



第5期中長期計画における研究の構成



第5期中長期計画の概要

(1) 戦略的研究プログラムの推進

推進戦略に対応して、個別分野を超えた連携により統合的に研究を推進

(2) 基礎・基盤的取組の実施

政策体系との対応を踏まえた研究分野の下で、基礎・萌芽的研究から政策貢献・社会実装に至るまで、組織的・長期的視点からの取組を実施

(3) 中長期目標期間を超えて実施する事業の推進

国の計画に基づき実施する衛星観測事業、エコチル調査事業の着実な推進

(4) 気候変動適応に関する業務及び研究の実施

(5) 国内外機関との連携及び政策貢献を含む社会実装の推進

- 研究から成果活用、社会実装までの一体的な実施に向け、RA（リサーチアドミニストレーター）を含む連携推進機能の組織化
- 環境研究の国際拠点としての機能強化・人材育成

(6) 環境情報の収集・整理・提供に関する業務の実施

各種環境データのメタデータ整備・オープンデータ化


(1) 基礎・基盤的取組

- 環境省の政策体系との対応を踏まえた8分野+1業務
- 長期的な視点で研究の芽を育み、研究能力の向上を図る

研究分野	研究の対象
1. 地球システム	➤ 地球表層システムの理解と地球環境保全
2. 資源循環	➤ 資源から廃棄物に至るライフサイクル
3. 地域環境保全	➤ 地域の「大気・水・土壌」の理解・保全
4. 気候変動適応	➤ 適応推進業務支援のための調査・研究
5. 生物多様性	➤ 生物多様性の保全や持続的利用
6. 社会システム	➤ 持続可能な社会システムへの転換
7. 災害環境	➤ 災害影響把握・評価、環境回復・創生、強靱な社会
8. 環境リスク・健康	➤ 化学物質など人および生態系への影響
9. 基盤計測	➤ 環境研究の基盤となる計測の精度管理に資する業務

(2) 戦略的研究プログラム

- 「環境研究・環境技術開発の推進戦略」の重点課題を考慮しつつ、統合的・分野横断的な連携で研究を推進
- 気候危機問題に関しては、複数の関係プログラムで構成する「気候危機対応研究イニシアティブ」を設定して連携の下で一体的に推進

- 
- 脱炭素・持続社会研究プログラム
 - 持続可能地域共創研究プログラム
 - 気候変動・大気質研究プログラム
 - 気候変動適応プログラム
 - 気候危機対応研究イニシアティブ
 - 物質フロー革新研究プログラム
 - 包括環境リスク研究プログラム
 - 自然共生研究プログラム
 - 災害環境研究プログラム

(3) 二大事業

国の計画に沿って、実施組織の中で中核的な役割を担うこととされている、下記の二大事業を着実に推進する。

研究事業（実施組織）	研究領域
衛星観測に関する研究事業 （衛星観測センター）	地球システム領域
子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）に関する研究事業 （エコチル調査コアセンター）	環境リスク・健康領域